



TITLE:

表紙・編集後記・目次・裏表紙ほか

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙・編集後記・目次・裏表紙ほか. 物性研究 2009, 92(4): 426-426

ISSUE DATE:

2009-07-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/169138>

RIGHT:



昭和42年11月14日 第四種郵便物認可  
平成21年7月20日発行(毎月1回20日発行)  
物性研究 第92巻 第4号

ISSN 0525-2997

**vol.92      no.4**

# 物性研究

**2009 / 7**



1. 本誌は、物性の研究を共同で促進するため、研究者がその研究・意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見などです。
2. 本誌に投稿された論文については、原則として審査は行いません。但し、編集委員会で本誌への掲載が不適当と判断された場合には、改訂を求めること、または掲載をお断りすることがあります。
3. 「物性研究」に掲載される論文の著作権は、物性研究刊行会に帰属することとします。但し、著者が著作物を使用することをさまたげるものではありません。
4. 本誌の論文を欧文の論文中で引用する時には、Bussei Kenkyu **90** (2008), 1. のように引用して下さい。

#### [原稿作成要領]

1. 原稿は、原則として日本語に限ります。
2. 投稿原稿は2部提出して下さい。但し、研究会報告は1部で結構です。
3. 別刷を希望の場合は、投稿の際に、50部以上10部単位で、注文部数・別刷送付先・請求先を明記の上、お申し込み下さい。別刷代金については、刊行会までお問い合わせ下さい。
4. 原則として写真製版でそのまま印刷されますので、以下の点に注意して原稿を作成して下さい。
  - 1) 用紙はA4を縦に使用。(印刷はB5になります。縮小率86%)
  - 2) マージンは、上下各約3cm、左右各約2.5cm。1ページに本文34行、1行に全角文字で42字程度にして下さい。
  - 3) 第1ページは、タイトルはセンタリング、所属・氏名は右寄せにして、本文との間に受理日を入れるので、余白を少しあけて下さい。
  - 4) 図や表は本文中の該当個所に貼り込み、図の下にキャプションを付けて下さい。
  - 5) 体裁については、上記は一応の目安ですので、多少の違いがあってもかまいません。
5. 研究会報告の作成要領については、物性研究ホームページをご覧ください。か、刊行会までお問い合わせ下さい。

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町  
京都大学 湯川記念館内  
物性研究刊行会

Tel. (075)722-3540, 753-7051

Fax. (075)722-6339

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

---

編集部より

---

「物性研究」発行日変更のお知らせ

本誌は、Vol. 93 No. 1 (2009 年 10 月号) より、発行日を従来の毎月 20 日から、毎月 5 日に変更いたします。

この調整のため、8 月、9 月の発行は、Vol. 92 No. 5・6 (2009 年 8・9 月合併号) となり、8 月 20 日に発行されます。

以上、よろしくお願い申し上げます。

物性研究刊行会

## 編集後記

「物性研究」は、その前身となる「物性論研究」から欠号なく電子化される見通しとなった。当時の錚々たる顔ぶれとその原稿に、自由に触れられることになるのも、そう遠くではない。実は、基礎物理学研究所図書室では、これらの雑誌に何冊かの欠号があり、図書室としても困っていた。そのために、今回の電子情報化プロジェクトには、喜んで飛びついたことは言うまでもない。幸いにも、京都大学附属図書館には、全巻がそろっていたこと、そして附属図書館および基礎物理学研究所図書室の全面的協力と、独立行政法人 科学技術振興機構（JST）と刊行会の献身的努力によって、作業は極めて順調に進められた。

思えば、しばらく前は、書庫の書棚に目当ての雑誌を探しに行ったものであった。当の雑誌がたまたま欠号になっていたときなど、ショックを禁じ得なかった。今となつては、かえって懐かしく思い出される。こうして、科学・技術の進歩を身をもって体験しながら、100年に一度といわれる経済・金融危機や新型インフルエンザの世界的大流行に翻弄され続けている現状を見ていると、本当の進歩とは何かとしみじみと考え込んでしまう。おりしも、わたしの生まれ故郷の石川県では、児童の携帯電話所持の自粛を求める条例が可決・成立することとなった。理由はともあれ、科学・技術至上主義への反省を込めた、勇気ある第一歩に、わたしは喝采をおくりたい。

(M. M.)

## [物性研究]

### 編集長

村瀬 雅俊 (京大・基研)

### 編集委員

荒木 武昭 (京大・理・物理)  
高橋 義朗 (京大・理・物理)  
武末 真二 (京大・理・物理)  
松本 剛 (京大・理・物理)  
陰山 洋 (京大・理・化学)  
遠山 貴己 (京大・基研)  
戸塚 圭介 (京大・基研)  
早川 尚男 (京大・基研)  
森成 隆夫 (京大・基研)  
和田 浩史 (京大・基研)

### 各地編集委員

柳田 達雄 (北大・電子研)  
泉田 渉 (東北大・理・物理)  
柳瀬 陽一 (東大・理・物理)  
波多野 恭弘 (東大・地震研)  
笹本 智弘 (千葉大・理・数学・情報数理)  
樋口 雅彦 (信州大・理・物理)  
小西 哲郎 (名大・理・物理)  
湯川 諭 (阪大・理・宇宙地球)  
狐崎 創 (奈良女大・理・物理)  
水島 健 (岡大・理・物理)  
柴田 達夫 (広大・理・数理分子生命)  
坂口 英継 (九大・総理工・量子プロセス)  
関本 謙 (Paris 第7大学・物理)  
大木谷 耕司 (Sheffield 大学・応用数学)

E-mail: busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

---

物 性 研 究 第 92 卷第 4 号 (平成 21 年 7 月号) 2009 年 7 月 20 日発行

発行人 村 瀬 雅 俊

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町  
京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

印刷所 中西印刷株式会社

〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入ル

発行所 物性研究刊行会

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町  
京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

年額 19,200 円

---

## 会員規定

### 個人会員

#### 1. 会 費：

当会の会費は前納制になっています。したがって、3月末までに次年度分の会費をお振込み下さい。

**年会費 9,600円**

1st Volume (4月号～9月号)

2nd Volume (10月号～3月号)

振替用紙は毎年2月号にとじ込んであります。振替用紙が必要な場合は、下記までご請求下さい。郵便局の用紙でも結構です。通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。

郵便振替口座 01010-6-5312

#### 2. 送本中止の場合：

送本中止は年度の切れ目しかできません。次の年度より送本中止を希望される場合、できるだけ早めにご連絡下さい。中止の連絡のない限り、送本は自動的に継続されますのでご注意下さい。

#### 3. 送本先変更の場合：

住所、勤務先の変更などにより、送本先が変わる場合は、すぐにご連絡下さい。

#### 4. 会費滞納の場合：

正当な理由なく1年以上の会費を滞納された場合は、送本を停止することがありますので、ご注意下さい。

### 機関会員

#### 1. 会 費：

学校、研究所等の入会、及び個人でも公費払いのときは機関会員とみなし、**年会費 19,200円**です。学校、研究所の会費の支払いは、後払いでも結構です。申し込み時に、支払いに書類（請求、見積、納品書）が各何通必要かをお知らせ下さい。当会の請求書類で支払いができない場合は、貴校、貴研究所の請求書類をご送付下さい。

#### 2. 送本中止の場合：

送本中止は年度の切れ目しかできません。次の年度より送本中止を希望される場合、できるだけ早めにご連絡下さい。中止の連絡のない限り、送本は自動的に継続されますのでご注意下さい。

**雑誌未着の場合：発行日より6ヶ月以内に下記までご連絡下さい。**

### 物 性 研 究 刊 行 会

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学 湯川記念館内

電話 (075)722-3540, 753-7051

FAX (075)722-6339

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

物 性 研 究 92-4 (7月号) 目 次

○講義ノート

「非平衡輸送現象 —輸送現象における計数統計を学ぶための基礎—」

..... 齊藤 圭司 ..... 345

○修士論文 (2008 年度)

近藤格子とその拡張モデルにおける秩序状態と動力学

..... 星野 晋太郎 ..... 377

○編集部より

「物性研究」発行日変更のお知らせ ..... 425

○編集後記 ..... 426